

決算審議の流れ

9月市会では、9月19日から10月25日の37日間にわたり、平成30年度補正予算や平成29年度決算、請願・陳情等について議論を行いました。ここでは、その中でも、特に平成29年度決算に注目し、審議の流れを振り返ります。

スタート 9月26日(水) 本会議

9月19日に報告された決算について、決算特別委員会を設置して付託※することを決めました。

※付託(ふたく)…本会議に提出された議案を、より詳しく丁寧に議論するため、所管の常任委員会や特別委員会に審査を委ねること。

10月1日(月) 決算特別委員会(書類調査)

平成29年度の収入や支出に関する実際書類を確認しました。



10月2日(火) ~ 10日(水) 決算特別委員会(局別質疑)

3つの分科会に分かれて、市の仕事を担当する局ごとに連日詳細な質疑を行いました。



第1分科会



第2分科会



第3分科会

市の方針が決まる議論

10月16日(火)・17日(水) 決算特別委員会(総括質疑)



議員

市長等

局別質疑での議論を踏まえたうえで、さらにその議論を深めるため、市長や副市長等に対して質疑を行いました。

議員と市長等が、一問一答で熱い議論を交わしたよ!



10月22日(月)・23日(火) 議員会

会派ごとに各議案について、賛否を議論しました。

10月24日(水) 決算特別委員会(討論終了)

10月25日(木) 本会議 決算特別委員会委員長報告・表決

決算特別委員会での議論の結果について、委員長が報告を行い、議案に対する賛成・反対それぞれの立場で討論(意見表明)を行ったうえで、決算を認定しました。

市会の意思を決定



ゴール

※その他、常任委員会に付託された議案や議員提出議案についても審議等を行いました。(詳しい審議結果は、4面へ!)



京都市会のココが知りたい!
第10回

特別委員会について

市会に関する基本的なことや、その時々話題について、皆さんにわかりやすくお伝えするコーナーです(不定期掲載)。今回は、「特別委員会」について解説します。

Q.1 9月市会では、決算特別委員会で議論しているけど、特別委員会って何?

A. 委員会には大きく3種類あって、市政の分野別に専門的な議論を行うのが5つの常任委員会、市会の運営について協議・調整するのが市会運営委員会、そして、特定の案件の審査等を行う必要がある時にだけ設置されるのが特別委員会なんだ。

Q.2 どんな特別委員会があるの?

A. 決算の審査がある9月市会で決算特別委員会が設置されているほか、当初予算のことを話し合う2月市会では予算特別委員会が設置されているよ。

Q.3 決算(予算)特別委員会の特徴は?

A. 決算や当初予算を審査する決算(予算)特別委員会は議員全員が参加するんだけど、じっくりと話し合うために3つの分科会に分かれて、市の担当者と連日議論するんだ。そして、その集大成として、議員全員の参加のもと、市長や副市長等と白熱の一問一答で繰り広げる総括質疑を行うんだ(直接傍聴も可)。インターネットでも生中継・録画放映が見られるよ。

京都市会 議会中継 検索